

未来へのかけ橋

～明るい未来は鳴門から～

おかだりえ
岡田理絵



ホームページ



本会議での質問動画



徳島県議会議員

当選回数 / 4回 鳴門選挙区

徳島県議会議員の岡田理絵(おかだりえ)でございます。議員としての15年間の経験を活かし、国連難民高等弁務官を務めた緒方貞子さんの「徹底した現場主義」をモットーに、県民の皆様の願いや思いを受けとめ、県勢発展と県民福祉の向上のため、全力で邁進しているところです。

高齢者の皆様からお知恵を頂き、若者と徳島の未来を語り、それぞれの良さや強みをつなぎ、SDGs達成に向けた未来志向の先駆的な取組を実践し、**元気な阿波女**として、これからもしっかりと頑張りたいと思います。

また、長期化するコロナ禍は、医療、福祉、経済等に一層深刻な影響を及ぼしております。そこで、先の11月定例会では、「原

油価格・物価高騰」を受け、新たな「徳島県版セーフティネット」の構築や事業者支援、さらには感染拡大「第8波」への備えなど、喫緊の課題に即応した過去最大規模となる438億円の補正予算を議決いたしました。

令和5年4月には「こども家庭庁」が創設されますので、出産や子育ての不安解消に努め、次代を担う子どもたちが夢や希望を持って成長できる社会の実現をめざします。

皆様とともに力を合わせ、「ウエルビーイング」持続する幸福を実感できる徳島をめざし**明るい未来は鳴門から**取り組んでまいります。



徳島木のおもちゃ美術館での「木の文化」の継承

シンボルとなるロゴマークに、木の文化を象徴する遊山箱を提案



瀬戸内法改正を踏まえた

ノリ・ワカメの不作対策(水産研究所鳴門庁舎)
「栄養塩類の供給」が可能となり、「環境保全」との両立をめざした施肥技術の現場実装を加速



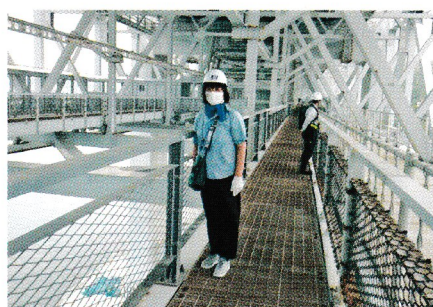
オロナミンC球場においてスタジアムシートの現状を視察

プロ野球公式戦の開催できる野球場となるよう、2万人収容の球場へ再生、R8年度オープンめざす



子ども食堂の全県下での開設に向けて

子どもたちが社会から孤立することなく、夢や希望を持って健やかに成長できるように



自転車道が整備される大鳴門橋を視察

機会あるごとに、一日も早い完成と鳴門スカイラインを含めたサイクリングロードの整備を要望
R5年度の事業着手に向け関係機関と連携し取り組む



本県が誇る阿波ふうどの魅力を発信

WITHコロナ時代を勝ち抜くもうかる農業の実現に創意工夫(レンコン畑にて)